

～ 地域別市民ワークショップ情報誌 ～

まちづくり 瓦版

大島・裕島
小学校区
第 1 回

発行：周南市役所都市開発部 都市計画課 tel 2 2 - 8 4 2 6、都市整備課 tel 2 2 - 8 4 0 2

“ 私たちのまち ” を語り合う、ワークショップ° 開かれる

7月20日(金)、午後6:30から、大島公民館において、周南市都市計画課、都市整備課主催の第1回地域別市民ワークショップ(参加者が対等の立場で、意見交換や作業を行う方式の懇談会)が開かれました。

ワークショップの目的は、都市計画に関する基本的な計画「都市計画マスタープラン」、及び緑地の整備・保全に関する「緑の基本計画」の策定にあたり、きめ細かく市民の皆様の声を計画に反映させることです。

地区内から17人が出席し、市の司会進行のもと、3班にわかれて、地域の「良いところ」「悪いところ」について意見を出していただき、理想とする将来の姿やその実現のための方策などを提案していただきました。

約2時間に渡り、紙に各自が意見を書いて図面に貼り、それを項目ごとに整理していくという作業を共同で行い、各班の代表者に発表していただきました。

地区の活性化や人が定住していくためにはどうしたらよいかなど、様々な課題について、活発な意見が交わされました。

作業プログラム

時間	内容	時間
18:30	開会、挨拶、ワークショップの説明	約 20 分
18:55	「自己紹介」 始める前に簡単に自己紹介をしてください 発表する人を決めます	約 40 分
19:00	ステップ1「よいところ、わるいところを探す」 よいところ、わるいところマップをつくる	
19:35	ステップ2「こんなふうにしたことを考える」 こんなふうにしたねマップをつくり整備メニュー整理表に整理する	約 40 分
20:00	「将来まちづくりテーマを決める」 将来まちづくりテーマを考える	
20:15	ステップ3「発表」 成果を発表します	約 20 分
20:35	まとめ	約 10 分
20:40	おつかれさまでした。解散。	

イチおしは
「海の夕日と、
人情味」

じゃけん。
貴船祭りにも
おいでませ！！

(よいところで多かった
意見です。)



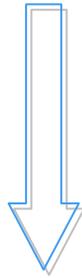
1 班の主な意見

よいところ

- ・干潟が出来る、魚が釣れる
- ・山あり海あり美しいところ
- ・眺望が良い
- ・大華山への遊歩道がある
- ・日本精蟻が有り、農業もできる
- ・大島祭り、貴船祭りがある
- ・近所の助けあいで安心してらせる

わるいところ

- ・市街化調整区域だから家が建てられない
- ・台風で被害が出ること、海岸の浸食が進んでいる
- ・車が通る道が無い、迂回路が狭すぎる
- ・公園がない
- ・バスがこのままでは、いずれなくなる
- ・少子高齢化、複式学級になった
- ・祭りに参加する人が少ない

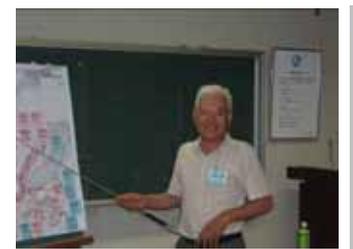
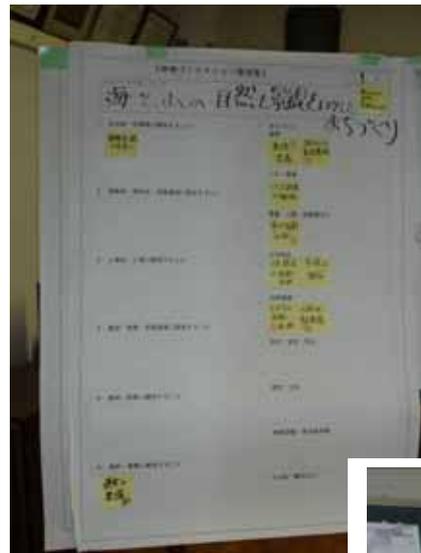


まちづくりのキーワード・テーマ

海と山の自然と景観をいかしたまちづくり

施策メニュー

- ・市街化調整区域を見直す
- ・護岸の整備をする
- ・道路整備を行う
- ・神社への道路の整備を行う
- ・バス路線を維持する
- ・桜を植樹（山桜）する
- ・休校舎を有効利用する
- ・学校の統合を行う
- ・干潟を有効に利用する
- ・干潟の周辺を公園とし、駐車場の整備を行う



ワークショップに参加して (終了後のアンケートのご意見です)

- ・ 施策提案が夢のようなことばかりだったので、もう少し現実味のある話をしたい。
- ・ 今日の話し合いが行政に活かされればいいと思う（活かして欲しい。）

2班の主な意見

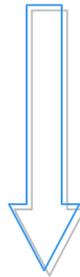
よいところ

- ・ 裕島に島の共有林がある
- ・ 湾があり、船が動く景色など景色が素晴らしい。
- ・ 緑自然が多い
- ・ 祭りがある（貴船まつり）
- ・ 港がある



わるいところ

- ・ 市街化調整区域で自由に家が建てられない
- ・ 地すべり危険地域がある
- ・ 荒地が多い
- ・ 大楠地区に下水道がない
- ・ 病院、老人ホームがない
- ・ 人口が減少している、青年団もなくなった
- ・ 買い物する場所が少ない
- ・ 地籍調査をしていない

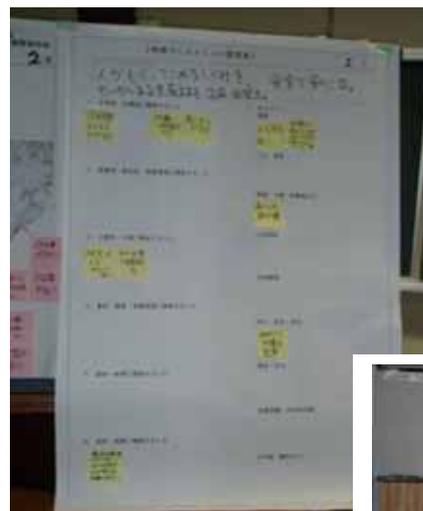


まちづくりのキーワード・テーマ

人が戻ってこれるしくみを。
安全で安心な。せっかくある共有林を活用、開発を。

施策メニュー

- ・ 大島地区（赤崎、長野、藤の実）に老人ホーム、体育施設を作る
- ・ 地元で人を雇ってほしい
- ・ 中小企業を誘致する
- ・ ただの材料（ヒューム管など）を利用して海一杯に魚礁をつくる
- ・ トンネルを整備する
- ・ 大津島へ橋かトンネル作る（仙島コースと本州コース）
- ・ 島の人の遊び場を整備する



ワークショップに参加して（終了後のアンケートのご意見です）

- ・ 時間があっというまに過ぎました。楽しかった。20年後ではなく、10年後ぐらいにして欲しかった。

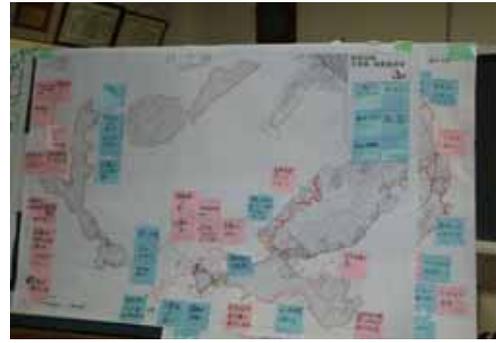
3班の主な意見

よいところ

- ・美しい夕日が見られる
- ・池ノ浦海岸が美しい
- ・太華山登山道（シシ岩）から見る景色が素晴らしい
- ・騒音が少ない
- ・杵島から美しい徳山市街の夜景が見れる
- ・人情味が良い
- ・貴船祭り（ふぐ漁、はえ縄の発祥の地）

わるいところ

- ・公園がない
- ・予備道路（奈切）が狭い、住宅地の道が狭く車が入らない
- ・不法投棄多い、残土捨て場はダンプも入り気になる
- ・若者が少ない、学校児童人数が減少し複式学級となった
- ・野良猫が多い

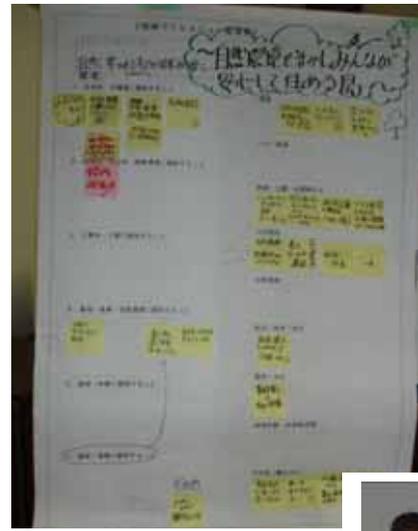


まちづくりのキーワード・テーマ

自然環境を活かしみんなが安心して住める島

施策メニュー

- ・人をふやすために、市街化調整区域をはずし市営・県営住宅の建設、宅地造成をおこなう
- ・産業活性化や市街化調整区域解除については役所ももっとがんばって！！
- ・田畑は宅地などに転用する
- ・道の駅、団体でやればおもしろいかも。
- ・杵島の住宅地を通る道路の整備をする
- ・ふぐの碑がある所や大島線に花を植える
- ・日本精蟻に診療所を作ってもらう
- ・老人ホームを建設（利用者が多い）する
- ・防波堤の整備（台風対策）を行う
- ・貴船祭りを市が開催する
- ・島民協力して島一周の道を作りたい
- ・釣り堀をつくり島を活性化させる
- ・海水浴場を作る
- ・ニャンニャン銀行を設置（ノラネコ対策）する



“瓦版”いかがでしたでしょうか。ワークショップをもう一度ふり返っていただければ幸いです。お気づきの点、付け加えたいこと、新しい提案などがございましたら、また都市計画や緑に関することなどまちづくり全般に関わるご質問がございましたら、遠慮無く都市計画課、都市整備課にお問い合わせ下さい。まちづくりは行政と市民の皆様が車の両輪となって進めていかねばなりません。今後ともご理解・ご協力をお願い致します。